


■ 集会プログラム ■

13時30分
～
14時50分

- ・開会挨拶、実行委員長挨拶
- ・講演「日本の教育の特徴と課題」



講師：本田由紀さん
(東京大学大学院
教育学研究科教授)

15時05分
～
16時20分

リレートーク

- 高校生も参加する学校づくり
- 新学習指導要領と評価の問題
- 子どもの育ちと生活を支える特別支援教室を
- 政府が教科書の訂正を強要していいのかわ
- 「日の丸・君が代」裁判5次訴訟、原告の思い
- 町田の学校統廃合と教育条件改善のたたかい
- 夜間定時制の存続を求めて
- 朝鮮学校問題
- すずむICT教育に対して家庭から思うこと

※リレートークの内容は
若干変更する場合があります。

その他、集会アピール採択など

集会の約束

憲法改悪に反対する集会／非暴力の集会／互いに誹謗・中傷・攻撃を行わない集会／意見の違いを認め合い、一致点を大切にする集会／参加者は組織、個人にかかわらず、互いに対等・平等である集会

13:00 開場 13:30 開会
(終了予定は16:30です)

全国教育文化会館 7F



交通 JR市ヶ谷駅下車徒歩7分・

東京メトロ有楽町線麹町駅下車徒歩2分 **アクセスマップ**

※感染症対策にご協力ください

- マスクの着用・手洗いの徹底をお願いします。
- 体調のすぐれない方・発熱をしている方は参加をご遠慮ください。
- 会場での飲食はご遠慮ください。

■ 参加申し込み・お問い合わせ ■

■ 下の QR コードまたは URL より申し込みフォームにアクセス、または電話、または下記の申し込み用紙にご記入し FAX でお申込みください。

■ 会場参加は定員90名ですが、感染状況に応じて定員が変更になる場合があります。当日、お申込みのない参加者については、既定の人数に達した段階で、ご参加をお断りする場合があります。あらかじめご了承ください、できるだけ事前のお申込みをお願いいたします。<申し込み締め切り：2022年2月4日(金)>

フリガナ お名前	参加形態 (チェックをいれてください) <input type="checkbox"/> 現地参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加
メールアドレス ※オンライン参加の方は必須	電話番号 *開催に関して変更があった場合にご連絡する場合があります。

申し込みフォーム

→ <https://forms.gle/eBuGph1tzHmMHgWQ7>



主催 2・5東京教育集会 2022実行委員会
TEL03-3230-4091 FAX03-3230-4090

憲法を守り生かし、
子どもの学習権・生存権を
保障する教育を、
私たちの手に取り戻そう！



2・5
東京教育集会
2022

憲法を守り生かし、 子どもの学習権・生存権を 保障する教育を、 私たちの手に取り戻そう！

～2・5 東京教育集会 2022 参加のよびかけ～

2021年11月1日

○コロナ禍のもとで子どもたちは

長引くコロナ禍は子どもたちの心身に大きな影響を及ぼしています。国立生育医療研究センターによるアンケートでは子どもの身体的健康や精神的健康、自己肯定感がこれまでの調査より低下していると指摘されています。また子どもたちからも保護者からもこの1年間を振り返って、人と人との関係が希薄になっているとの声があがっています。

学校現場では一方的に上からの指示でICT教育などが推進され、教員は余裕のないまま教育活動に向かわざるを得ない状況にあります。

コロナ禍がさらに長期化することが予想される中で、子どもたちの複雑な思いに寄り添い、丁寧に声を聴き取っていくこと、そのために教員に子どもたちとゆっくり向き合う時間を保障することが大切になっています。

○コロナ感染拡大から子どもたちと教職員のいのちと健康を守る取り組み

9月の学校再開後、自治体ごとに夏休みの延長や臨時休業の実施、短縮授業や分散登校、同時双方向のオンライン指導などの対応がとられました。教職員組合を中心に感染防止のための財政的支援、教職員と子どもたちへのPCR検査の無償化、希望する教職員へのワクチン接種促進、休校等により休業せざるを得なくなった保護者への支援の拡充などを求める取り組みが展開され、行政を動かしつつあります。

○やっぱりおかし、東京都の教育行政

感染拡大の中、オリンピック・パラリンピック組織委員会は学校連携観戦を強行。これに多くの市民団体が中止を求める行動に取り組み、自治体が次々と中止を決断する流れをつくりました。オリンピックは無観客開催となり、東京都での学校観戦は中止となりました。しかし、パラリンピックでは出席した4名の教育委員が異議を唱えたにもかかわらず、学校観戦が強行されました。

子どもたちに英語を「話す力」をつけさせるため、と都立高校入試でのスピーキングテストの導入が2022年度から始まろうとしています。テスト内容を業者に丸投げするなど問題点が山積しています。また、特別支援教室に配置されている教員数を通級する児童生徒「10人に1人」から、「12人に1人」に減らそうとしています。現場や保護者・子どもたちの声を無視した教育行政が行われています。

○教科書への政治介入許さず

自由社の中学校歴史教科書が新たに発行されたことから、「採択替えを行うことも可能である」との文科省通知を受け、その扱いを検討したり、「採択替え」について審議したりする教員委員会がありました。侵略戦争を賛美する勢力は「従軍慰安婦」「強制連行」など教科書で使用されている用語について閣議決定された「統一的な見解」に沿って「訂正」することを要求し、9月には5社29点の、10月には6社13点の中学・高校の社会・地歴・公民の教科書の「訂正申請」がありました。教科内容に対する明らかな政治介入で重大な問題です。よりよい教科書を子どもたちに手渡すための取り組みを今後も強めていく必要があります。

○みんなで集まりましょう そして交流しましょう

東京の教育にはまだまだ問題、課題が数多くあります。これをみんなの力で変えていくためにはまず知ることが大切です。私たちは毎年この時期に教育に関わるさまざまな問題を多くのみなさんと学び、交流する集会を開催してきました。コロナ禍で人と人との結びつきが困難になっている今だからこそ集会を開催する意義が高まっています。子どもたちのすこやかな成長と一人一人へのゆきとどいた教育の実現、そして平和な未来を願うとりくみの輪をさらに広げるために2・5東京教育集会2022にご賛同・ご参加くださることをよびかけます。どうぞよろしくお願いたします。

2・5 東京教育集会 2022 実行委員会

<2・5 東京教育集会2022 呼びかけ人>

青木英二（東京の教育を考える校長・教頭〈副校長〉経験者の会事務局代表）／浅沼秀行（日本国民救援会東京都本部）／高橋 博（都庁職都立学校支部支部長）／今井文夫（東京革新懇事務局）／市橋 博（障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会会長）／氏家祥夫（都立病院を充実させる連絡会代表）／梅原利夫（和光大学名誉教授）／小澤満吉（日本年金者組合東京都本部委員長）／荻原 淳（東京地評議長）／川上千恵（三多摩子育て・教育問題連絡会代表委員）／鴨志田勇（東京私立学校教職員組合連合中央執行委員長）／小池一水（都庁職教育庁支部支部長）／金井克仁（東京憲法会議幹事長）／金崎 満（元都立養護学校校長）／木下雅英（東京都教職員組合委員長）／木原秀子（東京母親大会連絡会委員長）／蔵原清人（工学院大学名誉教授）／黒岩哲彦（自由法曹団東京支部長）／児玉洋介（東京総合教育センター所長）／小林君江（全国福祉保育労働組合東京地方本部）／酒井かをり（出版労連中央執行委員長）／佐久間千絵（新日本婦人の会東京都本部会長）／澤 豊治（学校体育研究同志会全国常任委員長）／品川典子（東京都障害児学校教職員組合委員長）／鈴木敏夫（子どもと教科書全国ネット21事務局）／砂川兼作（全印総連東京地連執行委員長）／住田治人（出版労連東京地協議議長）／中嶋裕子（出版労連中南部地協議議長）／中山 伸（革新都政をつくる会事務局）／彦坂史紀（出版労連西北部地協議議長）／星野直之（「日の丸・君が代」不当処分撤回を求める被処分者の会元共同代表）／増田士朗（東京都立大学労働組合中央執行委員長）／増山 均（日本子どもを守る会会長）／三浦久美子（都立高校のいまを考える全都連絡会）／矢吹義則（東京自治労連中央執行委員長）／山本篤民（東京地区私立大学教職員組合連合委員長）／余田たけ子（東京都退職教職員連絡協議会会長）

集会賛同金のご協力をお願いします！

この集会は、趣旨にご賛同いただける皆さんの賛同金で行われます。ぜひご協力をお願いします。振込用紙の通信欄に、賛同金の口数、お名前をご記入いただき、お振り込みください

賛同金：個人 1口500円（できるだけ2口以上お願いします）

団体 1口2,000円

郵便振替口座：00110-2-333678

加入者名：東京教育集会実行委員会